

新型コロナウイルスの感染対策について

当イベントでは、5月に国際見本市連盟（UFI）及び日本展示協会より発表された「” 新型コロナウイルス感染症” 収束後の展示会および B-to-B 商談イベント再開のための世界的な枠組み」指針に則り、「催事スタッフと参加者の安全の確保」「物理的距離を取ることを実行」「健康・安全手段の強化」「混雑コントロール実践」「様々な措置の推奨と実行」の対策措置を講じ、以下の取り組みをイベント関係者のご理解ご協力の上、実施致します。

【会場および運営について】

▼ブース・レイアウト

- ・ブースや通路間のスペースを考慮したレイアウト
- ・ご出展者と来場者との間に飛沫防止用の衝立を設置
- ・各ブース定員を最大4名まで（出展者2名／来場者2名）とし、それを超える場合は間隔をとって会場内、または場外で待機
- ・ドアや窓の常時開放による場内全体の換気実施
- ・筆記用具の使いまわし禁止（筆記用具配布）

▼運営スタッフの対応

- ・チェックシートによる日頃の自己ヘルスチェック実施
- ・開催当日の検温（朝・昼）
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底（1時間に1回）
- ・マスクの着用厳守、ポジションによりフェイスガード着用

他

【来場者（出展者含む）対応について】

- ・来場者全員へマスク着用を依頼
- ・入場時に非接触型体温計にて検温
 - ※37.5度以上の来場者は入場不可とする
 - ※その他、咳・喉の痛み等、体調に異変がある場合も同様
- ・入場時に手指等をアルコール消毒
- ・咳エチケット及び大声での会話をしないよう依頼
- ・会場内では各人1～2m程度の間隔をあける
- ・来場者全員に新型コロナウイルス感染防止対策に伴う同意書の取得（緊急時連絡用措置）
- ・場内密集時は入場制限を実施（HPでの事前予約推奨）

他